

# WEPA

## Water Environment Partnership in Asia

アジア水環境パートナーシップ

[www.wepa-db.net](http://www.wepa-db.net)

### WEPA 参加国

平成27年3月現在

カンボジア	環境省	ネパール	水エネルギー委員会事務局
中国	環境保護部 環境経済政策研究センター	フィリピン	天然資源環境省環境管理局
インドネシア	環境森林省	スリランカ	中央環境庁
韓国	環境省 国立環境研究院	タイ	天然資源環境省汚染管理局
ラオス	天然資源環境省	ベトナム	天然資源環境省 ベトナム環境庁
マレーシア	天然資源環境省 水文研究所 (NAHRIM)	日本	環境省
ミャンマー	農業灌漑省		

To raise well-being throughout Asia via catalyzing knowledge and action on the water environment



環境省  
水・大気環境局水環境課

〒100-8975 東京都千代田区霞が関1-2-2  
TEL: 03-3581-3351 FAX: 03-3593-1438 URL: <http://www.env.go.jp/>



[WEPA事務局]  
公益財団法人 地球環境戦略研究機関 (IGES)  
自然資源・生態系サービス領域

〒240-0115 神奈川県三浦郡葉山町上山口2108-11  
TEL: 046-855-3700 FAX: 046-855-3709  
E-mail: [contact@wepa-db.net](mailto:contact@wepa-db.net) URL: <http://www.iges.or.jp/>



# アジア水環境パートナーシップ

## Water Environment Partnership in Asia [WEPA]

健全な水環境は、安全な水や健全な環境を実現するために欠かせないものです。しかし、アジアの多くの国々では、深刻な水質汚濁や水系生態系破壊などの問題が生じており、これらの問題に関する情報・知識の不足は、アジア地域における持続可能な発展を妨げる要因のひとつとなっています。

これらの状況に鑑み、環境省は、アジア水環境パートナーシップ事業(WEPA)を開始しました。WEPAでは、知識と経験を共有するだけでなく、より良い水環境を構築するための能力強化に関する活動も行っています。パートナー国は日本を含む13か国で、5年を1期とし、2014年4月から第3期の活動を始めています。



アジアの水環境改善のための知恵と行動をつなぐネットワークとして  
アジアの人々の生活の質の向上に貢献していきます

### WEPAのガバナンス

#### 年次会合

全てのWEPAパートナー国が出席し、WEPA事業の全体的方向性及び年次計画に関して、議論と提案を行う場です。毎回、いずれかのWEPAパートナー国が主催国となります。

#### フォーカルポイント

各WEPAパートナー国からの代表者です。年次会合に出席し、WEPA活動に対し助言並びに支援を行います。



#### WEPA事務局

WEPA年次事業計画の実施及びフォーカルポイント間との密接な情報交換を図っています。

## WEPA Actions WEPAの活動

# 1

### 知識と経験の共有

ワークショップ、シンポジウム、出版物を通じて、各国が水環境問題に対してどのように対処しているか、どのように地域の状況に適した環境技術を選定しているか等に関する知識と経験を、パートナー国及び関係者間で共有していきます。WEPAデータベースでは、パートナー各国がいかに水環境問題に取り組んでいるかの情報が入手できます。

●WEPAデータベース: 水環境政策、技術、市民活動に関する情報をウェブ上で提供しています。また、WEPA出版物や会議資料も入手できます。



# 2

### 問題解決のための調査支援

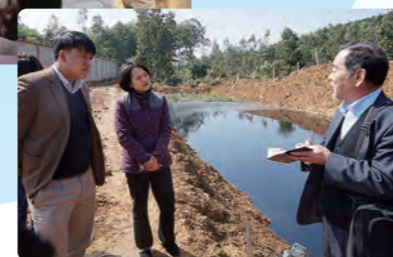
会議及び対話を通して、パートナー国の水環境政策と管理の実施に関する課題を見極めるとともに、その課題を解決するための活動を支援します。

●WEPAアクションプログラムは、特定の水環境に関する課題を解決することでパートナー国の水環境改善を図ることを目的とし、WEPAの支援を得て、パートナー国が計画・実施するものです。第3期中に、3～4のWEPAアクションプログラムを実施する予定です。プログラムから得られた具体的な教訓は、他のパートナー国とも共有されます。

●ニヶ国会合は、ニヶ国間による、より焦点を絞った議論を通じて、具体課題の解決法を見出すことを目的としています。例えば、ある国の特定課題に対して、別のパートナー国がその課題に取り組んだ経験を共有しています。



パイロットプログラム:ベトナム畜産業へのクリーナープロダクションの適用(ベトナム)



# 3

### 重要課題に取り組む能力強化

WEPAワークショップ等を通して、パートナー国の政策立案と実施に関する能力強化に貢献します。

●グループワークショップは、焦点を絞った議論と知識の共有を通じて、パートナー国のニーズ、政策、その他の関心事項について、個別の課題に対する解決方法を見出すことを目的としています。



#### 関係者へのアウトリーチ活動

WEPAデータベース、論文、出版物等を通して、活動から得られた情報や事実を提供していきます。また、さらに同じ目的を持った組織及びネットワークと関係を強化し、より広く情報・知識の共有を図ります。

●WEPA 水環境管理アウトLOOKは、水環境とその管理に関する基礎的な情報や、WEPA活動に得られた知見をまとめたもので、3年毎に出版しています。

